

令和5年度 野田中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

1 全国学力・学習状況調査

学年 実施月日		生徒数 (人)	平均正答率(%)			平均無解答率(%)		
			国語	数学	英語	国語	数学	英語
3 年	学校	98	72	47	42	1.6	6.8	3.7
	大阪市	—	67	49	44	5.2	11.0	6.6
4月18日	全国	—	69.8	51.0	45.6	4.6	9.6	5.7

令和5年度 野田中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

【成果と課題】

○全国学力・学習状況調査結果

＜国語＞

本年度全国学力・学習状況調査において、平均正答率は大阪市と比較して4ポイント、全国と比較して2. 2ポイント上回った。
分類別に全国平均と比較していくと、「学習指導要領の内容」の「地域及び技能」の分類では、「言葉の特徴や使い方に関する事項」の区分で6. 9ポイント、「情報の扱い方に関する事項」の区分で4. 3ポイント上回った。また、「思考力、判断力、表現力等」の分類では、「話すこと、聞くこと」の区分で2. 9ポイント、「書くこと」の区分で3. 5ポイント、「読むこと」の区分で0. 9ポイント上回った。

＜数学＞

本年度全国学力・学習状況調査において、平均正答率は大阪市と比較して3ポイント、全国と比較して4ポイント下回った。
分類別に全国平均と比較していくと、「学習指導要領の領域」の「数と式」の区分で2. 4ポイント、「図形」の区分で4. 0ポイント、「関数」の区分で7. 2ポイント、「データの活用」の区分で3. 7ポイント下回った。

＜英語＞

本年度全国学力・学習状況調査において、平均正答率は大阪市と比較して3ポイント、全国と比較して3. 6ポイント下回った。
分類別に全国平均と比較していくと、「学習指導要領の領域」の「聞くこと」の区分で5. 2ポイント、「読むこと」の区分で3. 4ポイント、「書くこと」の区分で1. 2ポイント下回った。

【今後に向けて】

＜国語＞

読解力向上につながる活動を行い、内容や形態を模索し、よりよい学習活動につなげていく。

＜数学＞

単元テスト、習熟度別プリントなどを行い、習熟度に応じた指導を実施していく。

＜英語＞

英語を用いたアクティビティを行い、コミュニケーション能力を育む。また、基本的な練習問題を繰り返し基礎基本の定着を図る。

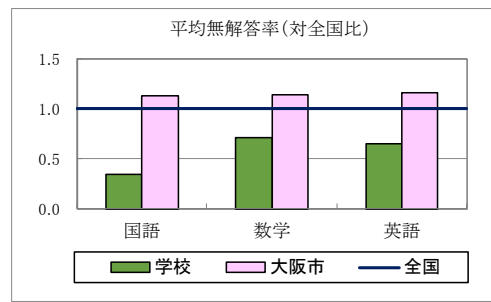
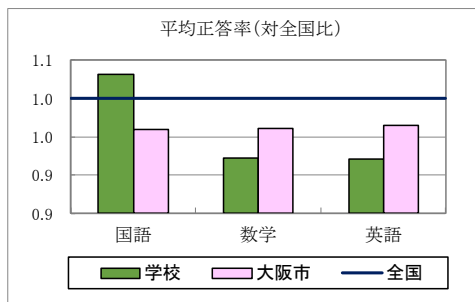
令和5年度 野田中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

	平均正答率(%)		
	国語	数学	英語
学校	72	47	42
大阪市	67	49	44
全国	69.8	51.0	45.6

	平均無解答率(%)		
	国語	数学	英語
学校	1.6	6.8	3.7
大阪市	5.2	11.0	6.6
全国	4.6	9.6	5.7

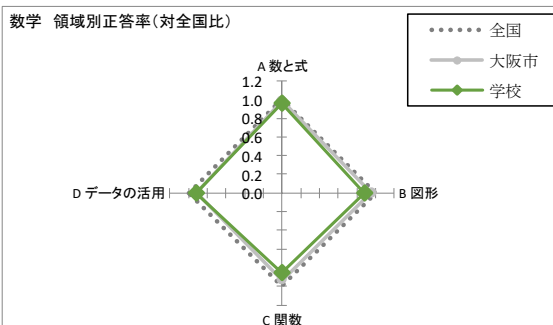
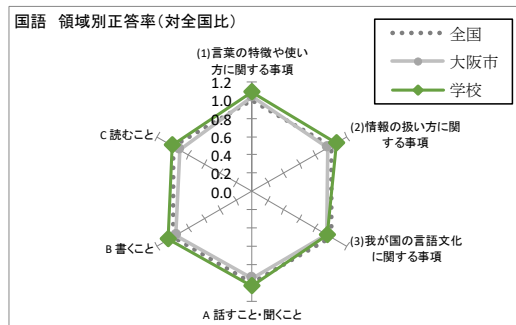
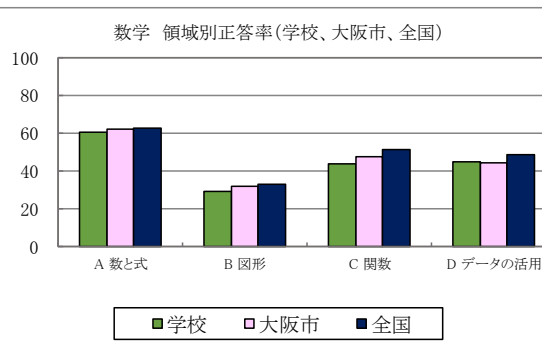
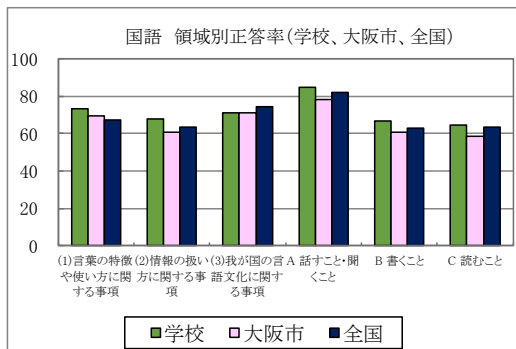


【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	2	73.4	69.8	67.5
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	67.7	60.7	63.4
(3)我が国の言語文化に 関する事項	3	71.2	71.1	74.7
A 話すこと・聞くこと	3	85.1	78.2	82.2
B 書くこと	2	66.7	60.8	63.2
C 読むこと	4	64.6	58.5	63.7

【 数 学 】

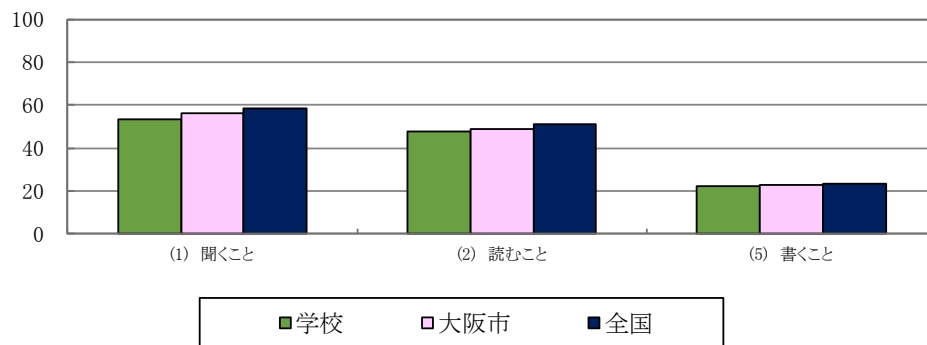
学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	60.6	62.1	63.0
B 図形	3	29.2	31.7	33.2
C 関数	4	44.0	47.8	51.2
D データの活用	3	44.8	44.2	48.5



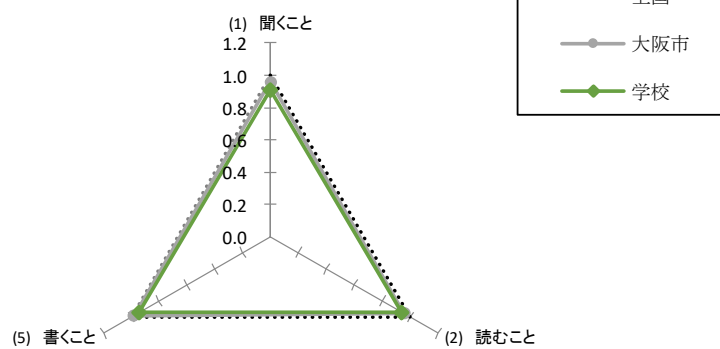
【英 語】

学習指導要領の 領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1) 聞くこと	6	53.2	56.0	58.4
(2) 読むこと	6	47.8	48.9	51.2
(3) 話すこと[やり取り]	0			
(4) 話すこと[発表]	0			
(5) 書くこと	5	22.0	22.9	23.4

英語 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



英語 領域別正答率(対全国比)

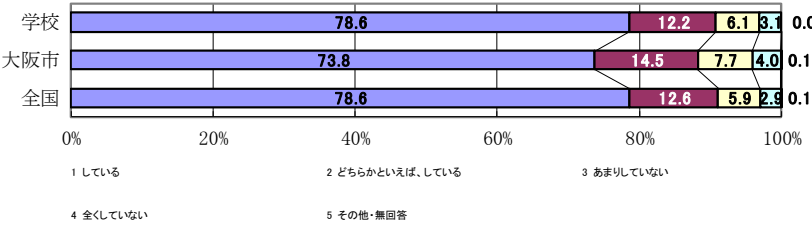


令和5年度 野田中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

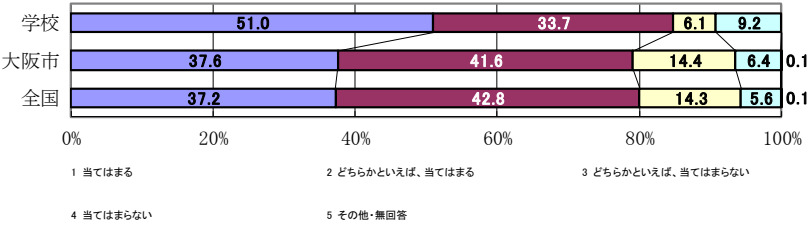
生徒質問紙より



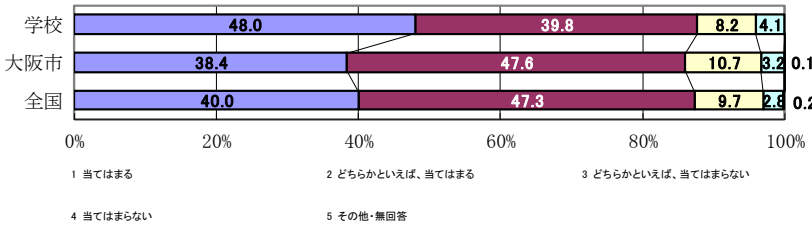
質問番号
質問事項
1
朝食を毎日食べている



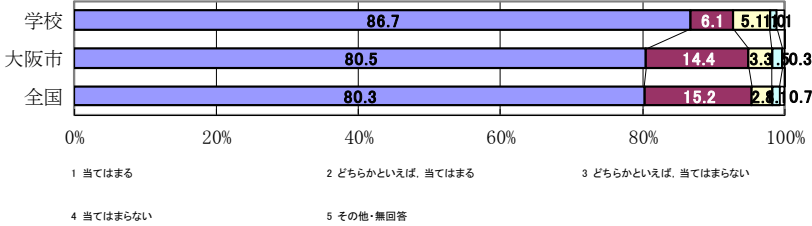
4
自分には、よいところがあると思う



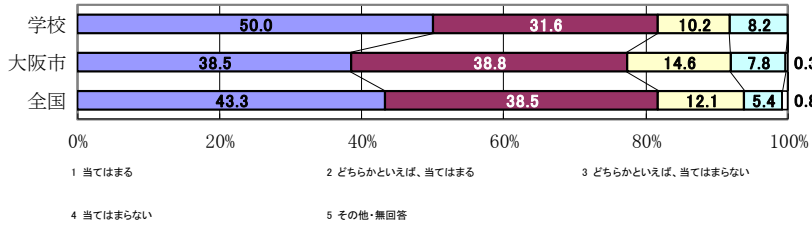
5
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う



9
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う



12
学校に行くのは楽しいと思う



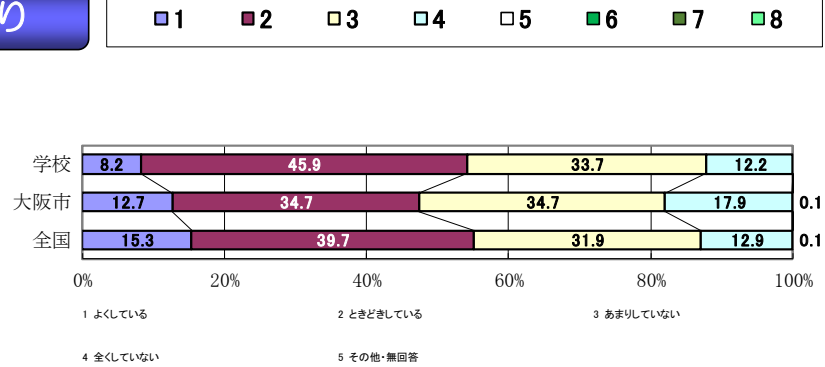
令和5年度 野田中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

生徒質問紙より

質問番号
質問事項

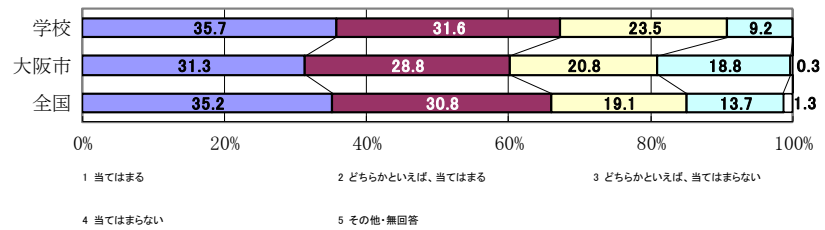
16

家で自分で計画を立てて勉強していますか(学校の授業の予習や復習を含みます)



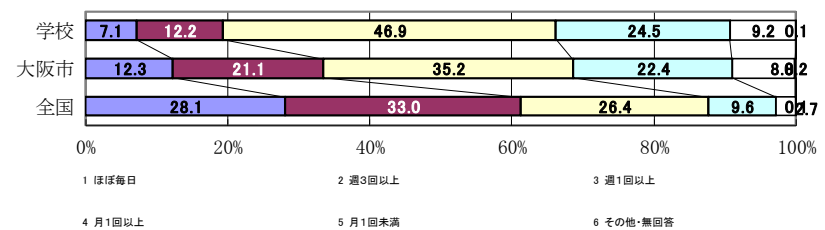
24

読書は好きですか



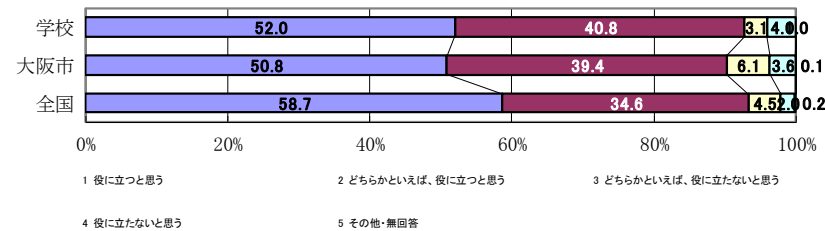
33

1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか



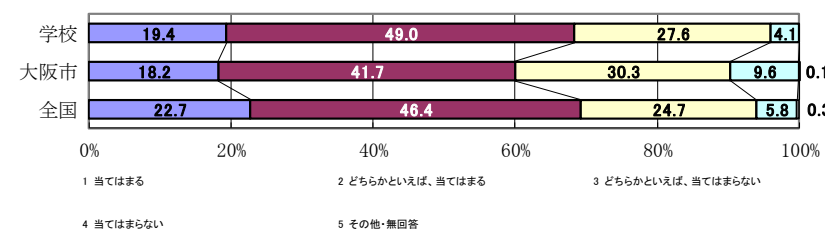
34

学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか



38

(1、2年生のときに受けた)授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた

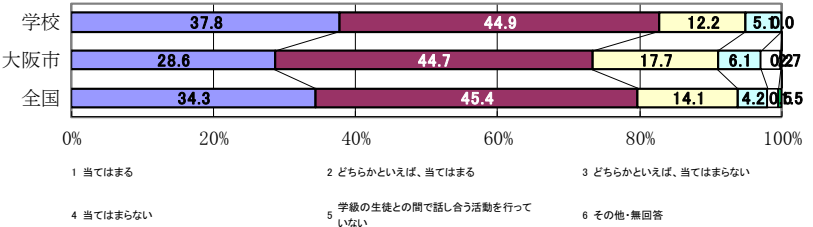


令和5年度 野田中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

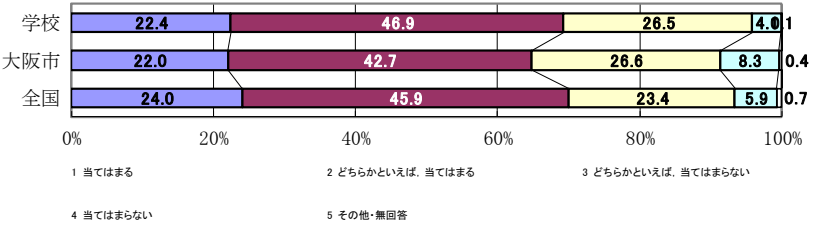
生徒質問紙より



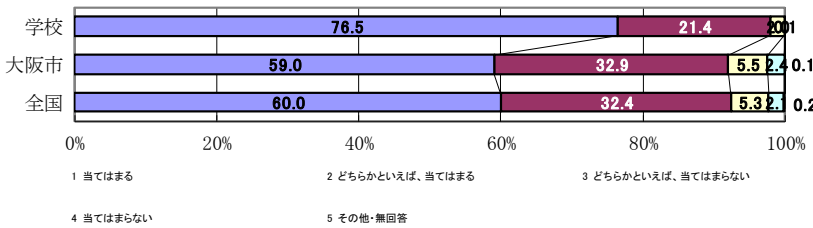
質問番号
質問事項
40
学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか



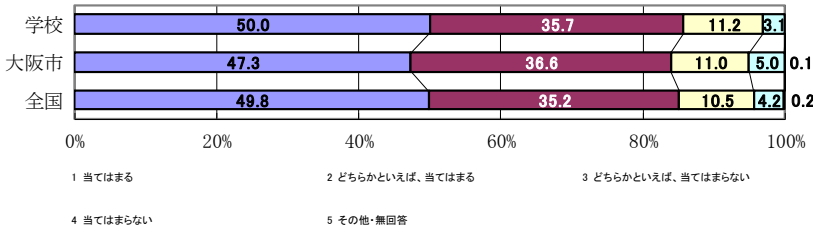
42
授業で学んだことを、ほかの学習で生かしている



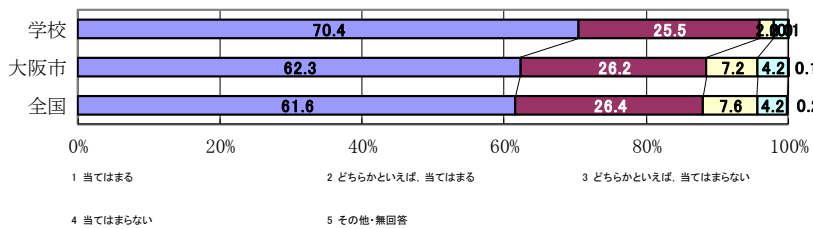
48
国語の勉強は大切だ



56
数学の勉強は大切だ



60
英語の勉強は大切だ



令和5年度 野田中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

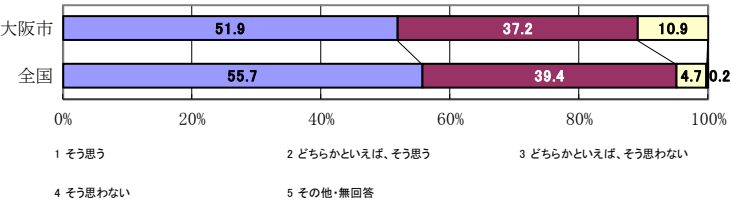
質問番号

質問事項

9

調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いている

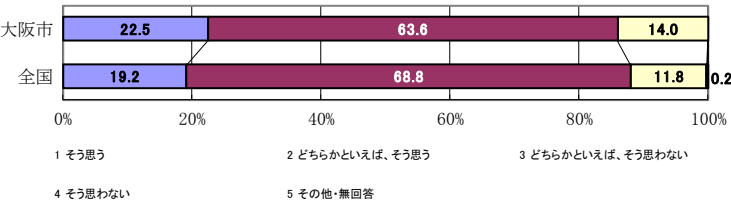
学校「そう思う」を選択



26

調査対象学年の生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができている

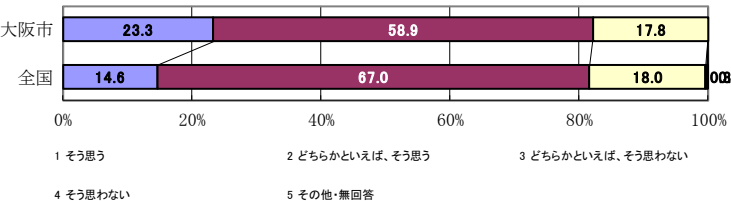
学校「そう思う」を選択



27

調査対象学年の生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができている

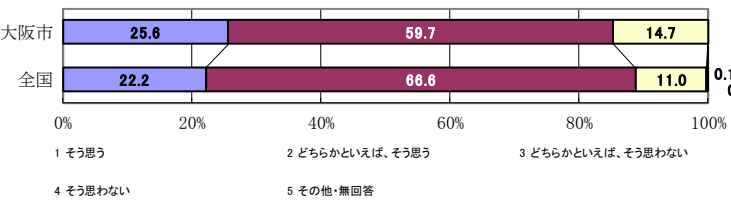
学校「そう思う」を選択



28

調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている

学校「そう思う」を選択



29

調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている

学校「そう思う」を選択

